

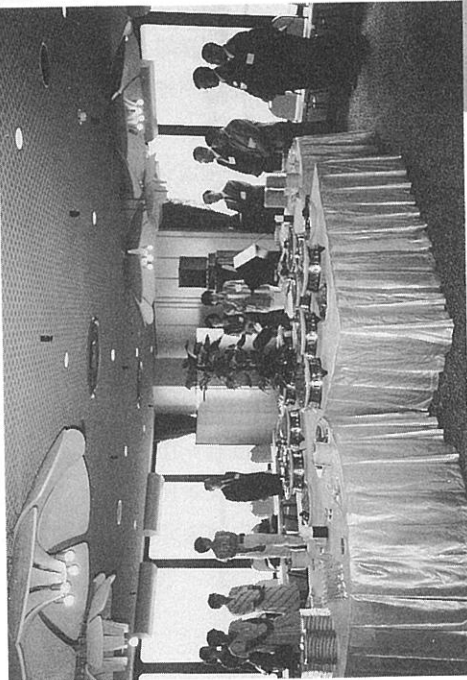
女性部会10年のあゆみ

※住まいの研究会は別記

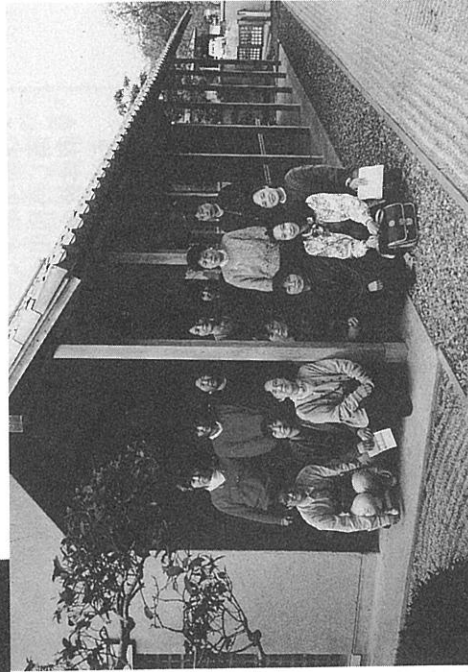
昭和57年	第1回打合せ	10/9	出席 会勢委員 3名、女性会員 4名
	第2回打合せ	11/6	女性部会設立準備会 出席 会勢委員 2名、女性会員10名
昭和58年	趣意書作成	1/22	
	発会式	2/19	
	規約作成	3/12	
昭和58年度	定例会	6/11	神戸市立博物館 出席16名 神戸市立博物館見学
	役員会	4/2、6/8、7/17、8/20、9/17、11/5、59/1/21、2/18、3/17	
	見学会	10/22	武庫川学院第3学舎、白鹿記念館
	住まいの研究会	9/24	第1回
	増改築フェア	11/19~21	住宅相談員、兵庫県住宅総合センター
	県下女性建築士実態調査	発信	205通、有効回答45%
昭和59年度	定例会	4/21	田崎真珠会館、出席14名 田崎真珠会館、シャルレビル、ワールドビル、ポートアイランドファッションタウン見学
	役員会	5/26、6/16、7/21、8/24、9/22、10/20、11/17、12/15、2/16、3/03	
	見学会	6/10	浦邸、石井邸、夙川カソリック協会
	講演会	12/01	松陰女子学院大学、同短期大学、小原流芸術参考館
	講習会	9/29	講師 宮本 豊子氏
	講習会	60/3/05、/19、4/2、/16、5/7、/21、6/4、/18	
	全国研究集会	6/、9/、打合せ	「パース」講師 荻野 勉氏
	住まいの総合展	10/18	熊本大会パネラー参加、テーマ「女性建築士は今」
	近畿女性建築士懇談会	9/14~16	住宅相談員、兵庫県住宅総合センター
昭和60年度	定例会	5/26	
	定例会	4/27	新長田勤労市民センター、出席12名 神戸書林(板宿)見学 講演 水谷 頼介氏「町街区と建築」
	役員会	4/6、5/25、6/15、6/30、7/20、9/21、10/12、11/16、12/14、1/18、2/15、3/15	
	見学会	5/18	大阪ガス・アイディア住宅NEXT展示場
	講演会	61/3/21	奈良市今井町・町並
	京都合同懇談会	11/30	講師 荒木兵一郎「高齢化社会における住まいと街づくり」
	講習会	7/28	懇談および見学、北野町、担当兵庫
	講習会	60/3/5、/19、4/2、/18、5/7、/21、6/4、/18	
			「パース」講師 荻野 勉氏



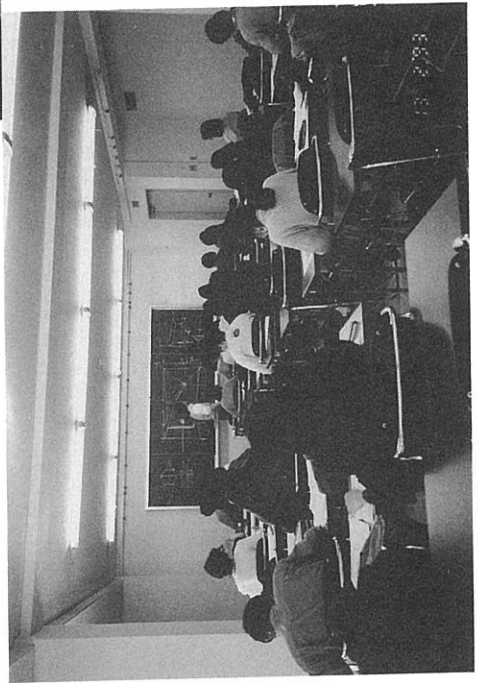
1988年8月
住まいの研究会
ホンピア'88 21世紀住宅展



1987年6月
「すまい女の目」出版記念会



1992年11月
ブロック見学会
出石・静思堂



1993年2月
パース講習会

PRリーフレット作成
京都府建築士会女性部会発会

昭和61年度
定例会 5/10 神戸市海洋博物館、出席13名
役員会 4/19、5/7、6/21、7/19、9/12、10/24、11/19、12/20、1/17、2/7、3/5
見学会 9/27 カトリック大阪教区司祭の家、北山山荘茶室工事、宝塚市役所、宝塚カトリック教会
講演会 62/2/28 講師 森本康代氏「ステンドグラスと建築」
講習会 6/14、7/28、7/12 第1回「模型」講師 西山 英夫氏
10/25、11/8、/22 第2回「模型」講師 西山 英夫氏
京都合同懇談会 10/21 懇談および見学、西本願寺、担当京都
創立35周年記念誌編集 10/28 ~62/4/4 「すまゐの目」

昭和62年度
定例会 5/9 須磨海浜水族園、出席14名
須磨海浜水族園見学
講演 吉田 啓正氏「新水族園について」

役員会 5/30、6/27、7/25、9/12、10/3、11/7、12/7、1/30、2/27、3/18
見学会 11/15 京都合同懇談会と兼ねる
京都合同懇談会 11/15 懇談および見学、武庫川学園第3学舎
深江文化村 担当兵庫

規約改定
創立35周年記念誌発行 4/1 「すまゐの目」
総会表彰 5/23 「すまゐの目」発行に対し表彰
出版記念会 7/4 「すまゐの目」出版記念会

昭和63年度
定例会 5/28 しあわせの村テニスコートクラブハウス、出席10名
しあわせの村重度身体障害者授産施設見学
役員会 4/15、5/13、6/18、7/23、9/10、10/15、12/3、1/21、2/18、3/4
見学会 11/12 キリンプラザ、吉本会館
講習会 1/2/18、/25 「造園計画」講師 大隅 駿子氏
京都合同懇談会 6/25 知恩院三門解体工事 担当京都
大阪、奈良、滋賀も参加
5周年記念誌発行12/25

平成 1年度
定例会 4/15 六甲アイランド・クリエイティブセンターリック、出席 9名
六甲アイランド集合住宅と街づくり見学
役員会 4/15、5/20、6/24、7/29、9/16、10/7、12/2、1/27、2/24、3/22
見学会 11/19 京都合同と兼ねる
講習会 2/3/31、4/7、4/14 「模型」講師 木村 弘子氏
京都合同懇談会 11/19 旧山邑邸、新神戸市庁舎、北野町 担当兵庫
大阪、奈良、滋賀も参加

アンケート実施 8/

日本建築士会連合会委員会小委員会 6/29 女性部会（委員会）準備会
日本建築士会連合会
全国女性建築士連絡協議会設置準備会 10/6 岐阜メモリアルセンター
近畿ブロック女性建築士連絡協議会準備会 2/1/13、3/20 大阪
滋賀県建築士会女性部会発足 2/3/31 滋賀県立婦人センター

平成 2年度
定例会 4/21、神戸海洋博物館 出席14名
神戸のウォーターフロントとスカイラインを船から
役員会 4/3、5/19、6/23、7/21、9/29、10/27、11/19、12/8、1/19、2/23、3/30
ブロック活動 12/2 姫路、子供の館、姫路市立美術館
講習会 3/1/26、2/2、2/9 「パース」講師 北沢 佑介氏
近畿女性建築士連絡協議会 7/3、11/11 大阪府建築士会他
11/11 懇談会および見学会、中之島中央公会堂 担当大阪
全国女性建築士連絡協議会 5/9 東京、東海大学校友会館
奈良県女性委員会発足 3/10

平成 3年度
定例会 5/18 谷崎潤一郎記念館、出席17名
谷崎潤一郎記念館、図書館、美術館見学
役員会 4/17、6/8、9/7、10/5、11/21、1/25、2/17、3/18
ブロック活動 11/17 ユニピア篠山、花の館、篠山市街地見学
講習会 4/2/1、2/8、2/15 「パース」講師 北沢 佑介氏
全国女性建築士連絡協議会 3/5/9 新大阪シティアプラザ、高齢化社会とすまゐ
(住まい研)まとめ作成
12/11、12/24、1/25 高齢者マニュアル見直し
近畿女性建築士連絡協議会 11/3 奈良まちめぐり 担当奈良
4/10、6/29 大阪府建築士会他
10周年記念事業準備会
部会報とおく発行2回

平成 4年度
定例会 4/4 総合教育センター 出席15名
ハーバーランド地下街見学
役員会 5/16、6/20、9/19、10/17、11/17、12/19、1/23、2/19、3/13、3/27
ブロック活動 11/23 出石見学会、静思堂、弘道小学校、伊藤美術館見学
講習会 4/2/6、2/13、2/20 「パース」講師 北沢 佑介氏
近畿女性建築士連絡協議会 11/29 歴史博物館、坂本里坊見学 担当滋賀
4/11、6/13、11/21 大阪府建築士会他
全国女性建築士連絡協議会 5/14 東海大学校友会館
5/1/23 単位士会アンケート作成
5/2/11 京都市中京区取材調査 (近建女参加)
全国研究集会兵庫大会プレイベント 7/18 神戸商工会議所
部会報とおく発行2回

住まいの研究会の10年

1. 住宅の各室論

回	年月	テーマ	内容
1	1983/9	玄関	資料を基に玄関のルーツを探る。設計例。(担当木本)
2	/11	居間	居間論、設計例(担当内藤)
3	1984/1	子供部屋	調査資料、教育論、文献(担当鍵野)
4	/2	キッチン1	設計資料、女性史、歴史(担当高松)
5	/3	キッチン2	実務用設計資料、設計例(担当前野)
6	/5	収納	設計資料(担当前野)
7	/6	住宅見学会	浦邸、石井邸、夙川カトリック教会(担当木本)
8	/7	浴室、洗面、便所	最新資料、設計例(担当日高)
9	/9	家族とは何か	文献を読んでの家族論(担当鍵野)
10	/9	講演会	宮本豊子氏を囲んで
11	/10	夫婦とは	夫婦の社会的意義、住まいとの関連(担当内藤)
12	/11	最近の公営住宅	公営住宅水準の推移、現状、実例(担当垂水)
13	1985/1	中国の住宅	資料、《中国旅行記》(担当武田)
14	/2	街づくりへの提案	どの年代層も住みやすい街とは(担当中川)
15	/3	寒冷地住宅	寒冷地住宅の対応、実例(担当大坪)
16	/4	わが家の設計	《栗林邸》の場合(担当栗林)
17	/5	実験住宅見学	大阪ガス《アイデア住宅NEXT》(担当木本)

2. 高齢化社会とすまい

18	1985/6	資料読み合わせ	各自1冊の本を読み、まとめる
19	/7	本のまとめを発表	「高齢者問題の現状と施策」「活力ある高齢化社会への対応」「高齢化社会への対応」「老人と生活空間」
20	/9	本のまとめの発表	建築学会関係資料「新老人福祉論」「安楽死のすすめ」
21	/10	本のまとめの発表 フリートーク	「住居と人間」神戸市関係資料「高齢化社会と老人問題」
22	/11 /2	老人ホームの見学 の発表	「エデンの園」「神戸ゆうゆうの里」「サン舞子マンション」「大阪ゆうゆうの里」「永栄園」
特	/11	講演会	《高齢化社会における住まいる町づくりについて》関西大学教授 荒木兵一郎氏
23	1986/1 ~3	アンケート打合せ (計6回)	高齢者100人対象にアンケート実施。集計。すまいの現状と希望、高齢者施設や施策の関心。
24	/4	来年度計画	引き続き高齢者問題をする事に決定。アンケート残務整理。

回	年月	テーマ	内容
25	/5	座談会	集い100号記念誌1986年12月20日号掲載 《高齢化社会とすまいー老人ホームをみて》
26	1986/6	小説に表れた 老人像その1	「老人と海」「姥ざかり」「恍惚の人」「三婆婆」 「交響」「おじいさんの台所」
27	/7	同上その2	「生き継ぎて」「日本のお年寄り」
28	/9	アンケート調査	結果の検討(高齢者100人より回収)
29	/10	アンケート結果 検討	感想ー(収納が少ない)(高い所の収納困難) (寝室と便所が遠い)(泊まり客の部屋がない)
30	/11	フリートーク キング	《歳を取ったからこんな家に住みたい》
31	1987/1	フリートーク キング	《老人ホームに望む》ある計画案をめぐって。
32	/2	高齢化社会の まとめと分担	資料整理の分担とリストづくり。
33	/3	高齢化社会の 住まい、 次年度計画	高齢化社会に向けての各室ごとの工夫
34	/4	高齢化社会の まとめの 検討	一般的な書物は汎山出ているので、自分の目で見えた高齢化社会と違った特殊な纏め方をする。
35	/5	同居の形態	持ち寄りプランの検討。老人のプライバシーと老人の自立。
特	/6	記念懇親会	＜すまいおんなの目＞出版記念報告会 於:東天紅 参加者:31名
36	/6	すまいを 考える 女性 建築家の 目	「人影少ない老人マンション」「生活に張り生む工夫を」「三世代を楽しく」「充分な手入れで安全」
37	/7	一人暮らし の実態	神戸市、老人生活実態調査報告書(58年6月)
38	/9	一人暮らし の問題	一人暮らしに何が必要かーお金、医療、福祉のサービス、 各種コンサルタント、サークル、修理店
39	/10	一人暮らし のまとめ	ハード面ー寝食分離、サービス付き公営住宅、セキュリティシステム、地域集冷暖房、階段手摺、ターミナルケア、病院ソフト面ー人間的なネットワーク、人間の機能をフルに使う高齢者向け情報の登録、楽しみ、地域の生活コーディネート
40	1988/1	高齢化社会 まとめ	次回よりのテーマ「これからの住まい」と決定

3. これからの住まい

41	1988/2	住宅史 1	戦後の住宅の流れを知る前提として、戦前の中産階級の住宅プランを、目白文化村の資料から検討。(担当鈴木)
42	/3	住宅史 2	箕面・桜が丘の住宅改造博覧会の資料をもとに、大正時代の関西の上中流住宅のプランを検討。(担当鈴木)
43	/4	住宅史 3	大正末期～昭和戦前まで活動した、住宅公団の前身「同潤会」の住宅を通じて、庶民住宅の歴史を探る。(担当小西)
44	/5	住宅史 4	宮脇精編『日本の住宅設計』をテキストに、社会情勢と住宅事情の関係を、建築家の考え方を見直す。(担当中川)
45	/6	豊かな 住まいを 考える	GK道具学研究所『住まい考』を参考文献に、本当に豊かな住まいとは何かを探るための課題を問題提起。(担当垂水)

回	年月	テーマ	内容
46	/ 7	住まいの質エネルギー1	80年代の建築学会の年報をもとに、照明・暖冷房・給排水衛生・などの項目でどんな流れがあったかを報告。(担当内藤)
47	/ 8	見学会	ホロンピア'88の21世紀住宅展
48	1988/ 9	住まいの質エネルギー2	高規格住宅、パッシブソーラーなど、これからの時代の快適な住環境をつくる手法、エネルギー源について。(担当鍵野)
49	/ 10	情報交換	集合住宅でのリビングアクセスの試みについて。住まいの研究会の下期の進め方について討議。(担当垂水)
50	/ 12	神戸市の集合住宅	神戸市住宅供給公社計画係長の笹原和喜男氏を講師に、神戸市住宅供給公社の集合住宅の考え方について聞く。
51	1989/ 1	情報交換	アメリカから直輸入の2' x 4' 住宅の紹介。89年度の住まいの研究のすすめ方について討議。(担当野崎)
52	/ 3	住宅の構造	剛構造と柔構造、ピン接合と剛接合、設計ルート、擁壁、杭、...など構造についての話し。(担当武野)
53	/ 5	子供の周辺	家屋外の子供の環境の一つとして、ニュータウンにおける公園計画を検討する。(担当栗林)
54	/ 6	起居様式	山折哲雄著『坐の文化論』を参考に、何故日本で起居様式が和洋混在なのか、これからの方向はなどを討議。(担当内藤)
55	/ 7	都市公園の創りに聞く	神戸市土木局公園緑地部建設第二係長高畑正氏を講師に、神戸市の公園計画、緑化計画などについて聞く。
56	/ 7	見学会	西神戸Vビレッジ(アメリカ村、カナダ村)の北米輸入住宅の見学。解説神戸市住宅供給公社 村岡洋氏。
57	/ 9	私と増改築	住宅リフォームの必要性、手順、今後の問題点について事例をもとに討議。(担当木本)
58	/ 10	障害者・高齢者への指針	共に生きる町住まいづくり 兵庫県「町づくり・住まいづくり」の説明と問題点の討議。(担当鍵野)
59	/ 12	ゴミ問題からみた台所	台所ゴミの実態調査で分かったゴミの量と捨て方などから、これからの台所計画の課題を討議。(担当鈴木)
60	1990/ 1	ヨーロッパの高齢者	「大阪府女性友好のつばさ」で訪問した北欧の老人住宅、障害者住宅、老人ホームについてスライド説明。(担当小西)
61	/ 2	黒田庄からみる住まい	加古川の上流にある多可郡黒田庄町の自然条件や風土性についての説明と、新居建設の報告。(担当浅野)
62	/ 3	見学会	三田市フラワータワー内ワシントン村のツッパバイフォー住宅の見学。解説：熊田工務店。

4. 設備を考える I

63	1990/ 5	200V時代への対応を考える	なぜ200Vなのか? 関西電力の立場、社会構造の変化、具体的な対応策などの解説。(講師 関西電力中西英昭氏ほか)
64	/ 6	システムキッチン (1)	事前アンケートをもとに、システムキッチンのどのような点について知りたいかをディスカッション。
65	/ 7	システムキッチン (2)	システムキッチンの定義と種類、誕生の背景、市場動向、材質などについて解説。(講師 松下電産杉若孝世氏ほか)

回	年月	テーマ	内容
66	/ 9	水まわり (1)	事前アンケートをもとに、「バス」「トイレ」関係でどのような点について学習したいかをディスカッション。
67	/ 10	水まわり (2)	近年のガス給湯器の動向、追いつき給湯器の構造原理と特徴などについて解説。(講師 ノーリツ竹田津氏ほか)
68	1990/ 11	見学会	武庫之荘にある長谷川逸子氏設計のマンション「コナビレッジ」の見学。
69	/ 12	ホームセキュリティ	ホームオートメーションとは、火災センサーなどの種類、公庫割増融資などの解説。(講師 松下電工大久保岩夫氏ほか)
70	1991/ 1	住宅の設備	空調機・給湯器・冷暖房の設定など、設備設計や施工の立場からの解説。(講師 究建築設備設計室 野元博氏)
71	/ 2	照明計画 (1) その他	事前アンケートをもとに、照明関係での知りたいたいことを整理。91年度の住まい研、全国女性建築士連絡協議会の発表の討議。
72	/ 3	照明計画 (2)	スライドで事例を見ながら、効果的な照明計画、必要照度、などについて解説。(講師 Tシヤマギワ研究所小野田氏)

5. 設備を考える II

73	/ 6	台所で不満に思っていること	収納、シンク、ゴミ、調理器具の置き場、食品の収納など、台所について日頃不満なことをフリートークキング。
74	/ 7	調理器具の収納について	炊飯器・トースターなどの収納の工夫、コンセント・ガスコンソックの位置、通路市など各自の事例の交換。
75	/ 9	ゴミ問題について	出席者の居住地のごみ処理の違い、ヨーロッパ・中国など諸外国の例をもとに、住宅計画の中の課題を討議。
76	/ 10	リサイクルに協力しやすい台所づくり	ゴミ問題に女性建築士としてどう提案するか。ゴミ以外に、建築資材・水・太陽熱の利用などの課題について情報交換。
77	/ 11	家庭で使える汚水浄化システム	家庭排水の浄化システムの課題、石井式水循環システムの特徴について解説。(講師 循環科学研究室山田國廣氏)
78	1992/ 1	省エネルギーについて	住宅レベルでの、効率的な省エネの最新情報の交換。また、建築士としての対応についてディスカッション。
79	/ 2	R2000工法について	R2000工法についてのビデオを見ながら、高断熱高気密住宅の設計時や施工時の注意点について学習。
80	/ 3	見学会	積水ハウス総合住宅研究所で、ユーザーも研究者として実験に参加できる「納得工房」を見学。

6. 設備を考える III

81	/ 5	今時の収納設備を点検する (1)	台所まわり、洋服、家具など、収納設備についての問題点をフリートークキング。
82	/ 6	見学会	三田市ウッディタウンのワシントン村の輸入住宅を見学。解説 兵庫県都市住宅部都市建設課 城戸史郎氏
83	/ 6	今時の収納設備を点検する (2)	収納設備の事例を、メンバーの設計例や自宅での実践例より紹介(芝崎、鍵野、木本)。ワシントン村の見学報告。
84	/ 7	全国研究会イベント	障害者を取り巻く環境フォーラムに参加。国際障害者年最後の最終年にあたり、建築士の果たす役割の大きさを改めて実感。

(社)兵庫県建築士会女性部会歴代役員名簿

年 度	S58-S59	S60-S61	S62-S63	H1-H2	H3-H4
会 長	金野 勝美	長谷川 哲之助		荒天 義久	黒田 公三
担当副会長	山本 潤吾	山本 潤吾	宮川 吉夫	佐川 俊吉	谷 弘之助
部 会 長	中川 俱子	中川 俱子	鍵野 洋子	鍵野 洋子	武野 朋子
副 部 会 長	鍵野 洋子 木本 和子 高松 朋子 垂水百合子 内藤 玲子 永福より子 日高たか子 前野ふみゑ	鍵野 洋子 木本 和子 武野 朋子 田中 康子 高松 洋子 垂水百合子 内藤 玲子 永福より子 日高たか子 前野ふみゑ	木本 和子 白阪奈津子 武野 朋子 田中 康代 垂水百合子 内藤 玲子 中川 俱子 永福より子 野崎 瑠美	木本 和子 武野 朋子 垂水百合子	芝崎 康子 垂水百合子
運営委員				木本 和子 芝崎 康子 鈴木 洋子 田中 康代 内藤 玲子 中川 俱子 野崎 瑠美	鍵野 洋子 木本 和子 鈴木 洋子 田中 康代 内藤 玲子 野崎 瑠美 武田 百合
事 務 局	武田 百合	武田 百合	武田 百合	武田 百合	武田 百合
部会員数	33人	34人	42人	67人	72人
平成5年4月10日現在部会員数	87人				

回	年 月	テ ー マ	内 容
85	/ 8	今時の収納設備を点検する(3)	商品科学研究所の「生活財生態学」より、ライフスタイルと生活材保有の関係を探る。(鈴木)
86	/ 9	リサイクルしやすい建築材料施工法	住まいの耐久性についての問題提起(内藤)。手をかけて住み続けることの大切さなど住教育の必要性を再確認。
87	/ 10	リサイクルしやすい建築材料施工法	古民家の増改築工事の実践例の報告(相馬)。解体した住宅の部材の利用例の報告(木本)。
88	/ 11	リサイクルしやすい建築材料施工法	92建材講習研修会の資料から、産業廃棄物処理法の改正、建設廃棄物ガイドラインなどの報告(鈴木)。
89	1993/ 1	自然エネルギーの利用法(1)	太陽光・太陽熱・風力・雨水などの自然エネルギーの活用行政の動きなどについてフリートーク。
90	/ 2	自然エネルギーの利用法(2)	環境にも住み手にもやさしい省エネ住宅として、高断熱高気密住宅の研究を講義。(講師 生活空間研究所竹山清明氏)
91	/ 3	自然エネルギーの利用法(3)	建設省住宅局監修「環境共生住宅宣言」をテキストに、これからの住宅づくりに必要な視点について討議。

住まいの研究会世話人 大本和子、内藤玲子、栗林郁子
鈴木洋子、野崎瑠美、芝崎康子、正木恵子、岡部佐由理



兵庫県建築士会女性部会規約

編集後記

総則

(名称)

第1条 本部会は、社団法人兵庫県建築士会（以下「士会」という）女性部会と称する。

(目的および事業)

第2条 部会は次の目的にその事業を行う。

(1) 士会の活動に女性としての視点を加えていくことにより、士会活動のより普遍化をはかる。

(2) 女性建築士の活動に対する社会一般の認識をたかめる。

(3) 女性建築士のかかえる問題点について共通の理解をもち、地位の向上をはかる。

(4) 連帯と親睦をはかり、研鑽を深める。

(5) 社会に寄与する活動を行う。

(6) 士会における活動を通じて未加入女性建築士の加入を促進する。

(7) その他本部会の目的を達成するために必要な事業。

(事務局)

第3条 部会の事務局を士会内におく。

役員

(役員)

第4条 部会には、次の役員を置く。

会長1名、副会長若干名および運営委員若干名。(い)

(役員の選出)

第5条 会長、副会長および運営委員候補は、定例会で選出する。(い)

(役員の仕事権限)

第6条 会長は、部会を代表し、部会を運営する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長の欠けたときは、その職務を代行する。

3 役員は、役員会を構成し、本部会事業の執行をはかる。(い)

(役員任期)

第7条 役員任期は2年とする。ただし、留任はさまたげない。

(役員会)

第8条 役員会には必要に応じ随時開催する。

定例会

(定例会)

第9条 定例会は、士会女性会員により構成し、年1回以上開催するものとする。

2 定例会において部会事業についての総意を諮る。(い)

3 定例会は、女性部会員の10分の4以上の出席をもって成立するものとする。ただし、委任状をもって出席にかえることができる。(い)

資産および会計

(経費)

第10条 本部会の経費は、士会事業費その他により支弁する。

2 事業の内容によっては別途にその収支予算を組むことができる。

(会計年度)

第11条 部会の会計年度は、毎年度4月1日に始まり、3月31日に終る。

(規約の改訂)

第12条 本規約の改訂は役員会において議決し、士会理事会の承認を受けなければならない。

附則

本規約は昭和58年5月21日から施行する。

一部改訂の規約(い)は、平成5年5月13日から施行する。

10周年を記念して何をしようかと話が出てから約2年間、手探り状態で4月10日「とおく-TALK」を企画し、記念式典、祝賀会と、私達にしては大きな事業を為し遂げたように思います。そして、それを記録に残そうという気力、粘りが、女性部会の活動の全てを支えている原動力だと痛感しました。またこれらの作業の中で、部会員の結束や意識が更に強まったように思います。今は「お互いに頑張ったね」と、疲れた自分を誉めてやりたい気分です。御協力頂きました皆様、本当に有難うございました。

<編集担当>

岡部佐由理
鍵野 洋子
木本 和子
芝崎 康子
鈴木 洋子
武野 朋子
田中 康代
垂水百合子
内藤 玲子
野崎 瑠美
正木 恵子

発行 女性部会10周年記念誌
平成5年7月30日
社団法人 兵庫県建築士会
〒650 神戸市中央区下山手通
5丁目9番18号 (古河ビル3F)
078-351-2800
編集 女性部会10周年記念誌編集担当
印刷 (株)神戸軽印刷社